

2020年3月期第1四半期 決算補足説明資料



2019年8月8日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

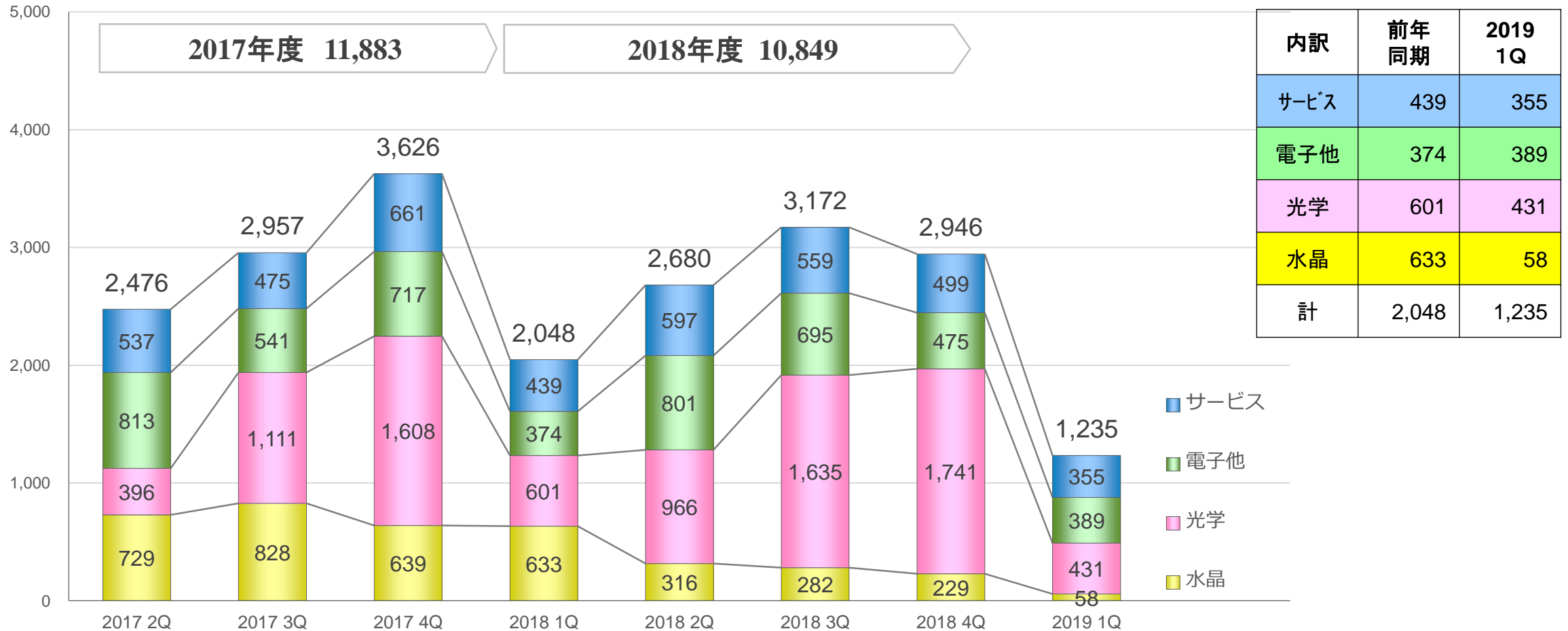
証券コード：6384 東証JASDAQ

第1四半期経営成績の概況 (連結)

| (百万円) | 2018年度 | | 2019年度 | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| | 1 Q 実績 | | 1 Q 実績 | | 対前年同四半期 | |
| | 金額 | 百分比 | 金額 | 百分比 | 増減額 | 率 |
| 受注高 | 2,048 | — | 1,235 | — | ▲813 | ▲39.7% |
| 売上高 | 2,107 | 100.0% | 2,217 | 100.0% | 110 | 5.2% |
| 営業利益 | 193 | 9.2% | 300 | 13.6% | 106 | 55.3% |
| 経常利益 | 205 | 9.8% | 286 | 12.9% | 80 | 39.2% |
| 当期純利益 | 100 | 4.8% | 205 | 9.3% | 105 | 105.1% |

受注高品目別推移 (四半期、連結)

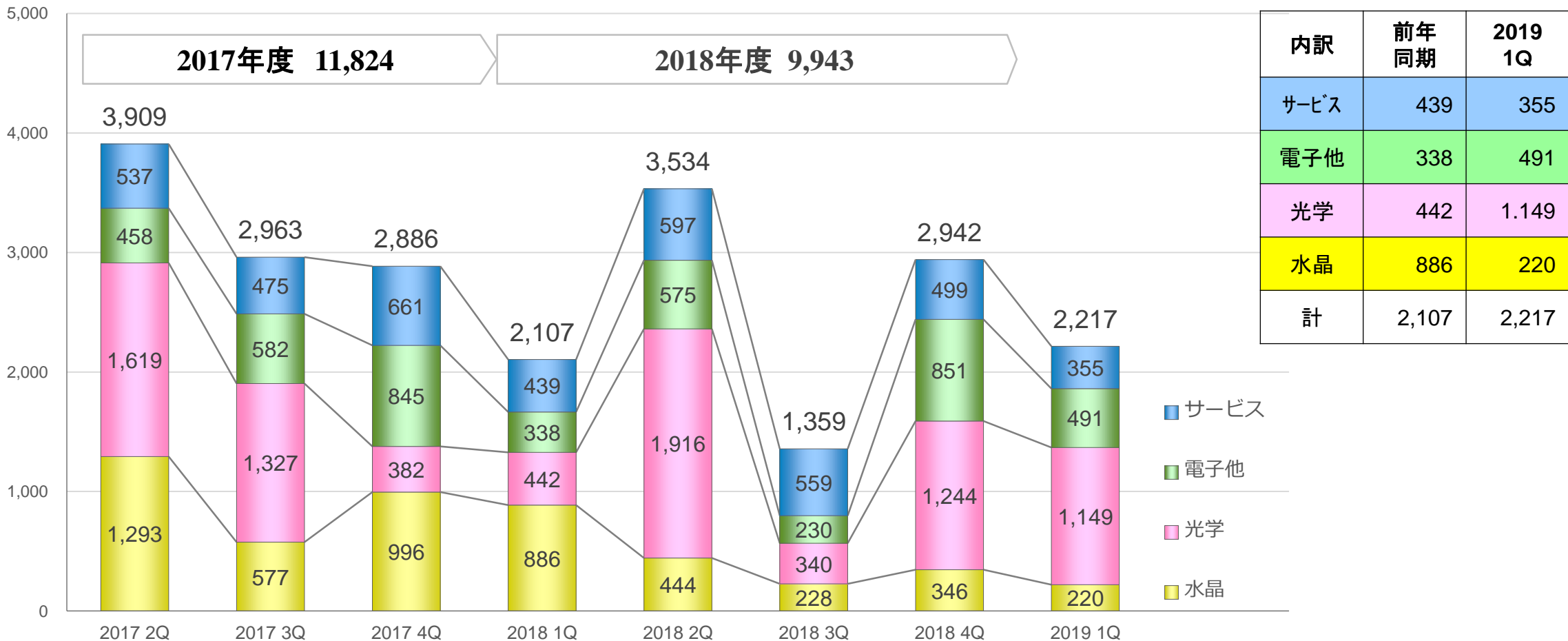
(単位：百万円)



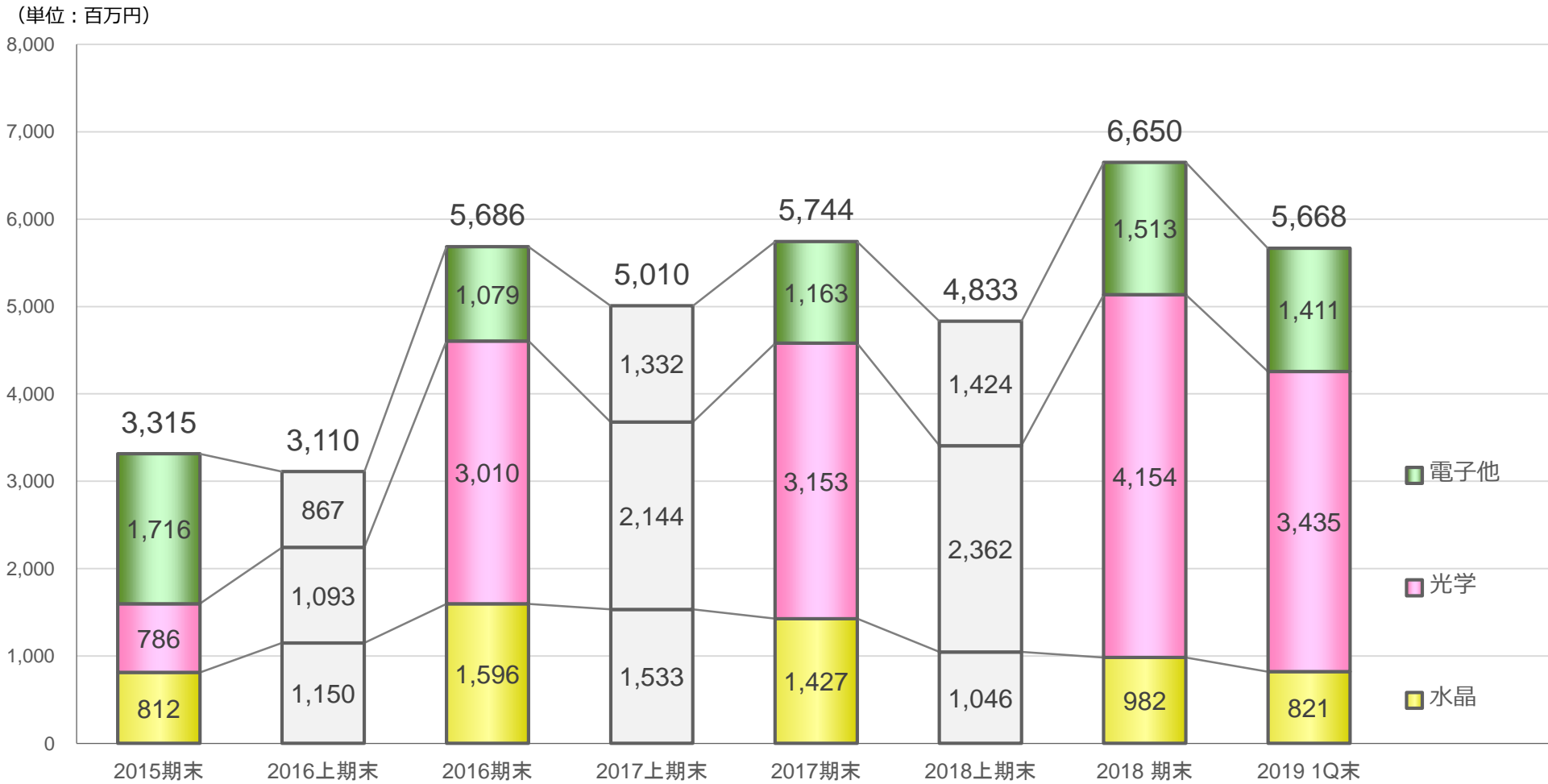
売上高品目別推移 (四半期、連結)



(単位：百万円)



受注残品目別推移 (連結)



① デバイスメーカーの増産設備投資は総じて慎重な姿勢が強まる

② マイクロカメラレンズ需要は堅調、
新規顧客から受注獲得など一定の成果上がる

③ 期初受注残を背景に、工場の稼働率は安定して推移した

④ 次世代電子部品向け依頼実験、装置開発に注力した

⑤ 本社・相模原工場敷地内に新開発棟の建設を決定した



業績の見通し及び今後の展望

2019年度通期業績予想 (連結累計)



前回発表（2019年5月9日）からの変更はございません。

| (百万円) | | | 上期 予想 | 下期 予想 | 通期 予想 |
|-------|----------|----------|--------------|----------|---------------|
| | 1Q 実績 | 2Q 予想 | | | |
| 売上高 | 2,217 | 3,483 | 5,700 | 5,300 | 11,000 |
| 営業利益 | 300 | 239 | 539 | 516 | 1,055 |
| 経常利益 | 286 | 246 | 532 | 525 | 1,057 |
| 当期純利益 | 205 | 164 | 369 | 365 | 734 |

2019年度 重点実行項目

① 水晶デバイス向け次期主力装置の開発

② 光学分野向け戦略装置の開発

③ 顧客との共同開発の実施と成果の実現

④ 技術力・研究開発力の強化

⑤ 品質管理体制の強化

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。